

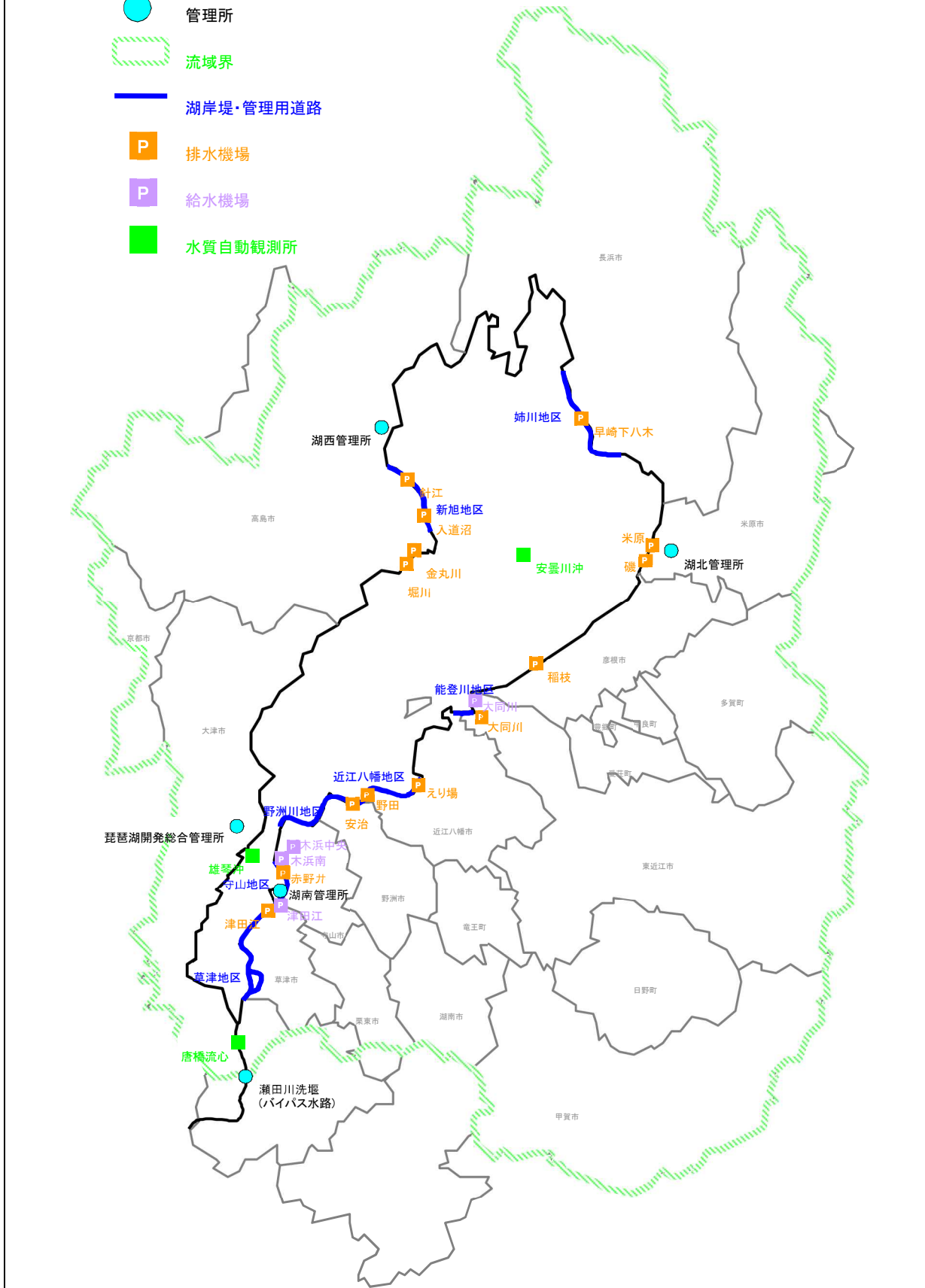
び わ こ かい はつ
琵琶湖開発

1. 施設諸元

琵琶湖開発		淀川水系 琵琶湖	
		管理開始：1992年4月1日	
目 的			
<u>治水</u>			
計画高水位を基準水位+1.40m、常時満水位を基準水位+0.30m、制限水位を6月16日から8月31日まで は基準水位-0.20m、9月1日から10月15日までは基準水位-0.30mとして瀬田川洗堰の操作と併せて琵琶 湖周辺の洪水を防御するとともに下流淀川の洪水流量の低減を図るものである。			
<u>都市用水の供給</u>			
常時満水位を基準水位+0.30m、利用低水位を基準水位-1.50mとして枚方地点において、次のように合計最 大40m ³ /sの水道用及び工業用水を確保できるよう放流するものである。			
水 道 用 水 (m ³ /s)		工 業 用 水 (m ³ /s)	
大阪広域水道企業団 最大	16.890	大阪広域水道企業団 最大	6.063
大 阪 市	7.485	神 戸 市	0.830
守 口 市	0.281	尼 崎 市	1.304
枚 方 市	0.793	西 宮 市	0.292
尼 崎 市	0.236	伊 丹 市	0.205
西 宮 市	0.136		
伊 丹 市	0.371		
阪神水道企業団	5.114		
計	31.306	計	8.694
諸 元			
1. 琵琶湖			
河川名	淀川水系 琵琶湖		
流域面積	3,848 km ²		
湖面積	約 674 km ²		
湖岸延長	約 235 km		
計画高水位	B. S. L. +1.40 m		
常時満水位	B. S. L. +0.30 m		
洪水期制限水位	6/16～8/31 B. S. L. -0.20 m		
	9/1～10/15 B. S. L. -0.30 m		
利用低水位	B. S. L. -1.50 m		
2. 瀬田川洗堰の改築により生じた施設			
バイパス水路	鉄筋コンクリート暗渠水路 3条		
	制水ゲート 3門		
	流量調節ゲート 3門		
	水力発電設備 出力 最大56 kW 常時24 kW		
3. 湖岸堤及び管理用水路			
湖岸堤	延長 2,815 m	天端高 B. S. L. +2.60 m	天端幅 5.50 m
湖岸堤・管理用道路	延長 45,630 m	天端高 B. S. L. +2.60 m	天端幅 15.00 m
管理用道路	延長 1,986 m	天端幅	10.75 m
4. 水門等			
	137箇所		
水門	15箇所		
樋門	113箇所		
樋管	9箇所		
5. 排水機場			
	14機場		
6. 起伏堰			
	7箇所		
7. 給水機場			
	4機場		

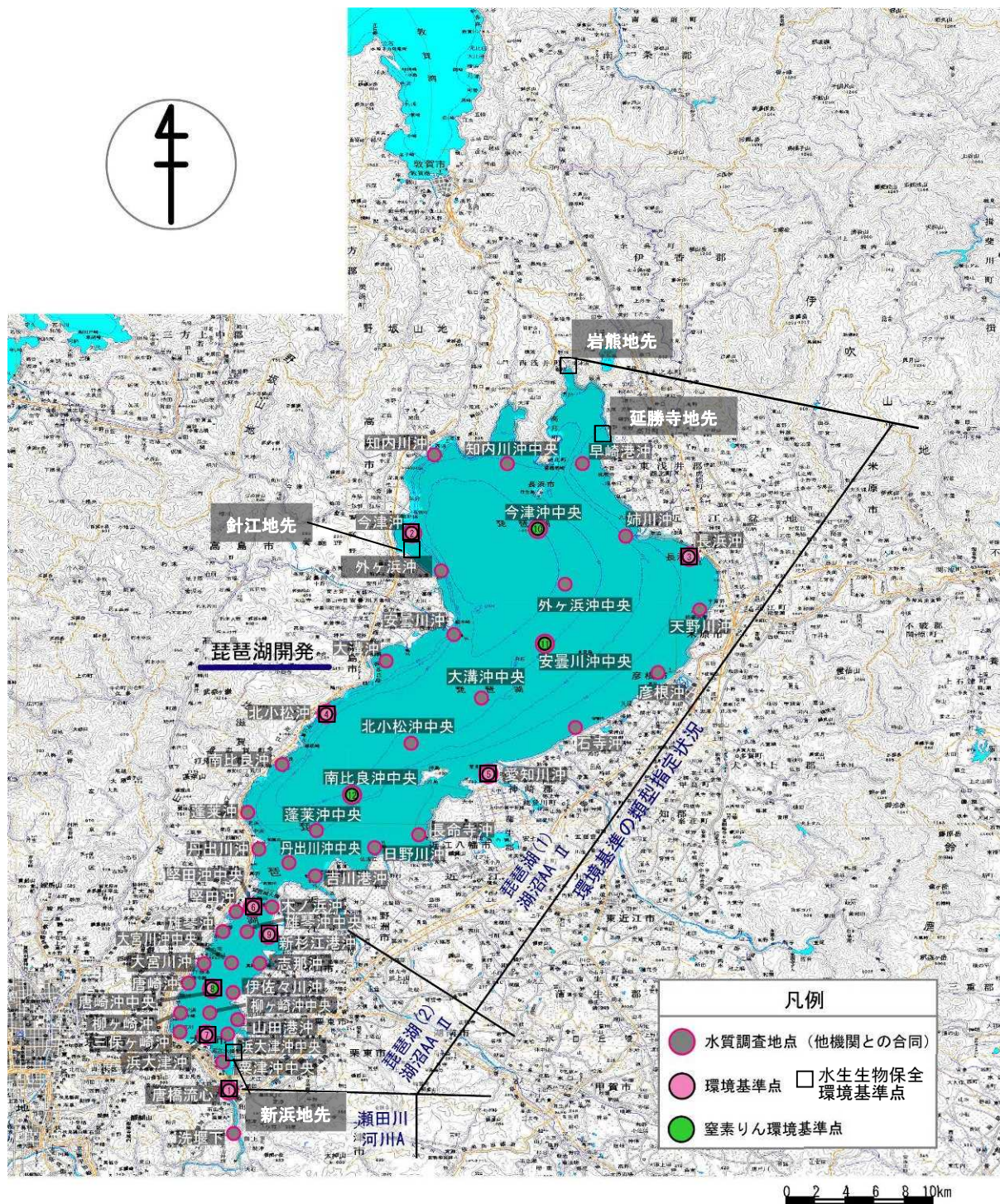
管理施設模式図

-  管理所
-  流域界
-  湖岸堤・管理用道路
-  排水機場
-  給水機場
-  水質自動観測所



2. 水質基本情報

(1) 水質基本情報図



(2) 主な取水状況

取水地点	浄水場地点	取水者情報		取水地点	使用用途
		大阪広域水道企業団	村野浄水場	淀川左岸（枚方市）	水道用水
		〃	三島浄水場	淀川右岸（摂津市）	水道用水
		〃	庭窪浄水場	淀川左岸（枚方市）	水道用水
		大阪市	柴島浄水場	淀川右岸（大阪市）	水道用水
		〃	〃	淀川右岸（摂津市）	水道用水
		〃	庭窪浄水場	淀川左岸（守口市）	水道用水
		〃	豊野浄水場	淀川左岸（枚方市）	水道用水
		守口市	守口浄水場	淀川左岸（守口市）	水道用水
		枚方市	中宮浄水場	淀川左岸（枚方市）	水道用水
		尼崎市	神崎浄水場	淀川右岸（摂津市）	水道用水
		西宮市	鯨池浄水場	神崎川右岸（大阪市）	水道用水
		伊丹市	千僧浄水場	淀川右岸（摂津市）	水道用水
		阪神水道企業団	猪名川浄水場 尼崎浄水場	淀川右岸（大阪市）	水道用水
		大阪広域水道企業団	大庭浄水場	淀川左岸（守口市）	工業用水
		神戸市	上ヶ原浄水場	神崎川右岸（大阪市）	工業用水
		尼崎市	園田配水場	淀川右岸（摂津市）	工業用水
		〃	神崎浄水場	神崎川右岸（大阪市）	工業用水
		西宮市	中新田浄水場	淀川右岸（摂津市）	工業用水
		伊丹市	園田配水場	淀川右岸（摂津市）	工業用水

*すべて琵琶湖開発利水者

(3) 環境基準点

環境基準点	水域	地点名称	該当類型	機構測定地点
1	瀬田川	唐橋流心	河川A, 河川生物B	
2	琵琶湖（1）	今津沖	湖沼AA, 湖沼生物A	
3	〃	長浜沖	湖沼AA, 湖沼生物A	

環境基準点	水域	地点名称	該当類型	機構測定地点
4	琵琶湖（1）	北小松沖	湖沼A A, 湖沼生物A	
5	〃	愛知川沖	湖沼A A, 湖沼生物A	
6	琵琶湖（2）	堅田沖中央	湖沼A A, 湖沼生物B	
7	〃	浜大津沖	湖沼A A, 湖沼生物B	
8	〃	唐崎沖中央	湖沼A A, 湖沼Ⅱ, 湖沼生物B	
9	〃	新杉江港沖	湖沼A A, 湖沼生物B	
10	琵琶湖（1）	今津沖中央	湖沼Ⅱ	
11	〃	安曇川沖中央	湖沼Ⅱ	
12	〃	南比良沖中央	湖沼Ⅱ	
13	琵琶湖北湖（1）	岩熊地先	湖沼生物特B	
14	琵琶湖北湖（2）	延勝寺地先	湖沼生物特B	
15	琵琶湖北湖（3）	針江地先	湖沼生物特B	
16	琵琶湖南湖（1）	新浜地先	湖沼生物特B	

（4）環境基準類型指定

琵琶湖（1）及び琵琶湖（2）は、湖沼A A類型及び湖沼Ⅱ類型に指定されている。

また、琵琶湖北湖は湖沼生物A（一部、湖沼生物特B）、琵琶湖南湖は湖沼生物B（一部、湖沼生物特B）に指定されている。

琵琶湖下流の瀬田川は、河川A類型、河川生物Bに指定されている。

1）琵琶湖（1）、琵琶湖（2）

環境基準 類型区分	類型指定年	項目及び基準値				
		pH	COD	SS	DO	大腸菌数
湖沼A A	昭和47年	6.5以上	1mg/L	1mg/L	7.5mg/L	20CFU
		8.5以下	以下	以下	以上	/100mL 以下
湖沼Ⅱ	昭和60年	全窒素	全りん			
		0.2mg/L 以下	0.01mg/L 以下			

2) 琵琶湖北湖、琵琶湖南湖

環境基準 類型区分	類型指定年	項目及び基準値			範囲
		全亜鉛	ノニル フェノール	LAS ^{※1}	
湖沼生物 A	平成21年	0.03mg/L 以下	0.001mg/L 以下	0.03mg/L 以下	琵琶湖北湖 (琵琶湖大橋より北側。ただし、 琵琶湖北湖(1)から(3)まで に係る部分を除く。)
湖沼生物 B	平成21年	0.03mg/L 以下	0.002mg/L 以下	0.05mg/L 以下	琵琶湖南湖 (琵琶湖大橋より南側に限る。た だし、琵琶湖南湖(1)に係る部 分を除く。)
湖沼生物 特B	平成21年	0.03mg/L 以下	0.002mg/L 以下	0.04mg/L 以下	※2 琵琶湖北湖(1)から(3) ※3 琵琶湖南湖(1)

※1 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩

※2 琵琶湖北湖(1)

滋賀県伊香郡西浅井町塩津浜大辛船溜北側堤防南方210mの地点(北緯35度30分18秒、東経136度10分8秒)と同地点から西方50mの地点(北緯35度30分18秒、東経136度10分7秒)を結ぶ線、大辛船溜南防波堤先端と同船溜北西防波堤先端を結ぶ線、塩津港南防波堤先端と同港西防波堤先端を結ぶ線、同町岩熊川河口南方520mの地点(北緯35度30分28秒、東経136度9分46秒)と同地点から東方20mの地点(北緯35度30分28秒、東経136度9分47秒)を結ぶ線、水深3mの等深線及び陸岸に囲まれた水域

※2 琵琶湖北湖(2)

滋賀県東浅井郡湖北町尾上温泉南端の地点(北緯35度26分49秒、東経136度11分17秒)と同地点から南西方530mの地点(北緯35度26分39秒、東経136度10分59秒)を結ぶ線、今西船溜西防波堤先端と同船溜南防波堤先端を結ぶ線、延勝寺海老江船溜西防波堤先端と同船溜南防波堤先端を結ぶ線、早崎町竹生島神社辺津宮東端の地点(北緯35度24分49秒、東経136度12分16秒)と同地点から南西方355mの地点(北緯35度24分43秒、東経136度12分3秒)を結ぶ線、水深3mの等深線及び陸岸に囲まれた水域

※2 琵琶湖北湖(3)

滋賀県高島市新旭町今川河口地点(北緯35度22分58秒、東経136度2分14秒)と同地点から東方665mの地点(北緯35度22分58秒、東経136度2分46秒)を結ぶ線、新川船溜防波堤先端と同地点から南東方7mの地点(北緯35度22分32秒、東経136度2分43秒)を結ぶ線、針江大川船溜北防波堤先端と同船溜南防波堤先端を結ぶ線、同町針江大川河口南東方1250mの地点(北緯35度21分30秒、東経136度3分50秒)と同地点から北東方365mの地点(北緯35度21分43秒、東経136度3分58秒)を結ぶ線、水深3mの等深線及び陸岸に囲まれた水域

※3 琵琶湖南湖(1)

滋賀県草津市新浜町帰帆北橋北端(北緯35度1分0秒、東経135度54分52秒)と同地点から同橋上南方200mの地点(北緯35度0分53秒、東経135度54分47秒)を結ぶ線、同地点と矢崎帰帆島北岸を結ぶ水深3mの等深線、矢橋船溜防波堤北端と同地点から南東方75mの地点(北緯35度0分27秒、東経135度55分14秒)を結ぶ線、同防波堤南端と同地点から南東方70mの地点(北緯35度0分25秒、東経135度55分10秒)を結ぶ線、同町近江大橋の東端(北緯34度59分49秒、東経

135 度 54 分 24 秒) と同地点から同橋上西方 230m の地点 (北緯 34 度 59 分 50 秒、東経 135 度 54 分 16 秒) を結ぶ線、同地点と矢崎帰帆島西岸を結ぶ水深 2.5m の等深線及び陸岸に囲まれた水域

3) 瀬田川

環境基準 類型区分	類型指定年	項 目 及 び 基 準 値				
		p H	B O D	S S	D O	大腸菌数
河川A	昭和47年	6.5以上	2mg/L以下	25mg/L以下	7.5mg/L以上	300CFU /100mL以下
		8.5以下				
河川生物 B	平成21年	全亜鉛	ノニル フェノール	LAS※		
		0.03mg/L 以下	0.002mg/L 以下	0.05mg/L 以下		

※直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩

3. 水質調査の実施状況

(1)2022年 他機関との共同調査実施状況(項目、測定地点、測定回数)

(年測定回数:回)

	調査項目	北湖						
		今津沖	長浜沖	北小松沖	愛知川沖	知内川沖	知内川沖中央	早崎港沖
生活環境項目など	透明度	12	12	12	12	12	12	12
	臭気	12	12	12	12	12	12	12
	水温	12	12	12	12	12	12	12
	溶存酸素(DO)	12	12	12	12	12	12	12
	水素イオン濃度(pH)	12	12	12	12	12	12	12
	生物化学的酸素要求量(BOD)	12	12	12	12	12	12	12
	化学的酸素要求量(COD)	12	12	12	12	12	12	12
	浮遊懸濁物(SS)	12	12	12	12	12	12	12
	大腸菌数	12	12	12	12	12	12	12
	全窒素	12	12	12	12	12	12	12
	アンモニア性窒素	12	12	12	12	12	12	12
	亜硝酸性窒素	12	12	12	12	12	12	12
	硝酸性窒素	12	12	12	12	12	12	12
	全りん	12	12	12	12	12	12	12
	オルトリン酸態リン					12	12	12
	クロロフィルa	12	12	12	12	12	12	12
	フェオフィチン	12	12	12	12	12	12	12
	溶解性オルトリン酸態リン	12	12	12	12	12	12	12
	全亜鉛	12	12	12	12			
	ノニルフェノール	4	4	4	4			
LAS	4	4	4	4				
健康項目	カドミウム	4	4	4	4			
	全シアン	4	4	4	4			
	鉛	4	4	4	4			
	六価クロム	4	4	4	4			
	砒素	4	4	4	4			
	総水銀	4	4	4	4			
	アルキル水銀	4	4	4	4			
	PCB	1	1	1	1			
	ジクロロメタン	4	4	4	4			
	四塩化炭素	4	4	4	4			
	1,2-ジクロロエタン	4	4	4	4			
	1,1-ジクロロエチレン	4	4	4	4			
	シス-1,2-ジクロロエチレン	4	4	4	4			
	1,1,1-トリクロロエタン	4	4	4	4			
	1,1,2-トリクロロエタン	4	4	4	4			
	トリクロロエチレン	4	4	4	4			
	テトラクロロエチレン	4	4	4	4			
	1,3-ジクロロプロペン	4	4	4	4			
	チウラム	3	3	3	3			
	シマジン	3	3	3	3			
	チオベンカルブ	3	3	3	3			
	ベンゼン	4	4	4	4			
	セレン	4	4	4	4			
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	12	12	12	12	12	12	12	
ふっ素	4	4	4	4				
ほう素	4	4	4	4				
1,4-ジオキサン	4	4	4	4				
備考	<p>・滋賀県公共用水域・地下水水質測定計画に基づいて、2022年に滋賀県および国土交通省と共同で実施した水質調査結果である(青:機構、黄色:国交省、緑:滋賀県)。 ・生活環境項目など:毎月測定。ノニルフェノール、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩は2月、5月、8月、11月測定。 ・健康項目は基本的に滋賀県が担当し、2月、5月、8月、11月測定。チウラム・シマジン・チオベンカルブは5月、8月、11月測定。PCBは11月測定。</p>							

(年測定回数:回)

調査項目	北湖							
	今津沖中央	姉川沖	外ヶ浜沖	外ヶ浜沖中央	天野川沖	安曇川沖	安曇川沖中央	
生活環境項目など	透明度	12	12	12	12	12	12	12
	臭気	12	12	12	12	12	12	12
	水温	12	12	12	12	12	12	12
	溶存酸素(DO)	12	12	12	12	12	12	12
	水素イオン濃度(pH)	12	12	12	12	12	12	12
	生物化学的酸素要求量(BOD)	12	12	12	12	12	12	12
	化学的酸素要求量(COD)	12	12	12	12	12	12	12
	浮遊懸濁物(SS)	12	12	12	12	12	12	12
	大腸菌数	12	12	12	12	12	12	12
	全窒素	12	12	12	12	12	12	12
	アンモニア性窒素	12	12	12	12	12	12	12
	亜硝酸性窒素	12	12	12	12	12	12	12
	硝酸性窒素	12	12	12	12	12	12	12
	全りん	12	12	12	12	12	12	12
	オルトリン酸態リン		12	12		12	12	
	クロロフィルa	12	12	12	12	12	12	12
	フェオフィチン	12	12	12	12	12	12	12
溶解性オルトリン酸態リン	12	12	12	12	12	12	12	
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・滋賀県公共用水域・地下水水質測定計画に基づいて、2022年に滋賀県および国土交通省と共同で実施した水質調査結果である(青:機構、黄色:国交省、緑:滋賀県)。 ・生活環境項目など:毎月測定。 							

(年測定回数:回)

調査項目	北湖							
	彦根港沖	大溝沖	大溝沖中央	石寺沖	北小松沖中央	南比良沖	南比良沖中央	
生活環境項目など	透視度			12	12	12	12	
	透明度	12	12	12	12	12	12	12
	臭気	12	12	12	12	12	12	12
	水温	12	12	12	12	12	12	12
	溶存酸素(DO)	12	12	12	12	12	12	12
	水素イオン濃度(pH)	12	12	12	12	12	12	12
	生物化学的酸素要求量(BOD)	12	12	12	12	12	12	12
	化学的酸素要求量(COD)	12	12	12	12	12	12	12
	浮遊懸濁物(SS)	12	12	12	12	12	12	12
	大腸菌数	12	12	12	12	12	12	12
	全窒素	12	12	12	12	12	12	12
	アンモニア性窒素	12	12	12	12	12	12	12
	亜硝酸性窒素	12	12	12	12	12	12	12
	硝酸性窒素	12	12	12	12	12	12	12
	全りん	12	12	12	12	12	12	12
	オルトリン酸態リン	12	12					
	クロロフィルa	12	12	12	12	12	12	12
フェオフィチン	12	12	12	12	12	12	12	
溶解性オルトリン酸態リン	12	12	12	12	12	12	12	
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・滋賀県公共用水域・地下水水質測定計画に基づいて、2022年に滋賀県および国土交通省と共同で実施した水質調査結果である(青:機構、黄色:国交省、緑:滋賀県)。 ・生活環境項目など:毎月測定。 							

(年測定回数:回)

	調 査 項 目	北湖						
		長命寺沖	蓬萊沖	蓬萊沖中央	日野川沖	丹出川沖	丹出川沖中央	吉川港沖
生活環境項目など	透視度	12	12	12		12	12	12
	透明度	12	12	12	12	12	12	12
	臭気	12	12	12	12	12	12	12
	水温	12	12	12	12	12	12	12
	溶存酸素(DO)	12	12	12	12	12	12	12
	水素イオン濃度(pH)	12	12	12	12	12	12	12
	生物化学的酸素要求量(BOD)	12	12	12	12	12	12	12
	化学的酸素要求量(COD)	12	12	12	12	12	12	12
	浮遊懸濁物(SS)	12	12	12	12	12	12	12
	大腸菌数	12	12	12	12	12	12	12
	全窒素	12	12	12	12	12	12	12
	アンモニア性窒素	12	12	12	12	12	12	12
	亜硝酸性窒素	12	12	12	12	12	12	12
	硝酸性窒素	12	12	12	12	12	12	12
	全りん	12	12	12	12	12	12	12
	オルトリン酸態リン				12			
	クロロフィルa	12	12	12	12	12	12	12
	フェオフィチン	12	12	12	12	12	12	12
溶解性オルトリン酸態リン	12	12	12	12	12	12	12	
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・滋賀県公共用水域・地下水水質測定計画に基づいて、2022年に滋賀県および国土交通省と共同で実施した水質調査結果である(青:機構、黄色:国交省、緑:滋賀県)。 ・生活環境項目など:毎月測定。 							

(年測定回数:回)

	調 査 項 目	北湖						
		岩熊地先	延勝寺地先	針江地先				
生活環境項目など	透明度	12	12	12				
	臭気	12	12	12				
	水温	12	12	12				
	溶存酸素(DO)	12	12	12				
	水素イオン濃度(pH)	12	12	12				
	浮遊懸濁物(SS)	12	12	12				
	全窒素	12	12	12				
	アンモニア性窒素	12	12	12				
	亜硝酸性窒素	12	12	12				
	硝酸性窒素	12	12	12				
	全りん	12	12	12				
	クロロフィルa	12	12	12				
	フェオフィチン	12	12	12				
	溶解性オルトリン酸態リン	12	12	12				
	全亜鉛	12	12	12				
	ノニルフェノール	4	4	4				
	LAS	4	4	4				
	備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・滋賀県公共用水域・地下水水質測定計画に基づいて、2022年に滋賀県および国土交通省と共同で実施した水質調査結果である(青:機構、黄色:国交省、緑:滋賀県)。 ・生活環境項目など:毎月測定。ノニルフェノール、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩は2月、5月、8月、11月測定。 						

(年測定回数:回)

	調 査 項 目	南湖						
		堅田沖中央	浜大津沖	唐崎沖中央	新杉江港沖	堅田沖	木ノ浜沖	雄琴沖
生活環境項目など	透視度					12	12	12
	透明度	12	12	12	12	12	12	12
	臭気	12	12	12	12	12	12	12
	水温	12	12	12	12	12	12	12
	溶存酸素(DO)	12	12	12	12	12	12	12
	水素イオン濃度(pH)	12	12	12	12	12	12	12
	生物化学的酸素要求量(BOD)	12	12	12	12	12	12	12
	化学的酸素要求量(COD)	12	12	12	12	12	12	12
	浮遊懸濁物(SS)	12	12	12	12	12	12	12
	大腸菌数	12	12	12	12	12	12	12
	全窒素	12	12	12	12	12	12	12
	アンモニア性窒素	12	12	12	12	12	12	12
	亜硝酸性窒素	12	12	12	12	12	12	12
	硝酸性窒素	12	12	12	12	12	12	12
	全りん	12	12	12	12	12	12	12
	クロロフィルa	12	12	12	12	12	12	12
	フェオフィチン	12	12	12	12	12	12	12
	溶解性オルトリン酸態リン	12	12	12	12	12	12	12
	全亜鉛	12	12	12	12			
	ノニルフェノール	4	4	4	4			
LAS	4	4	4	4				
健康項目	カドミウム	4	4	4	4			
	全シアン	4	4	4	4			
	鉛	4	4	4	4			
	六価クロム	4	4	4	4			
	砒素	4	4	4	4			
	総水銀	4	4	4	4			
	アルキル水銀	4	4	4	4			
	PCB	1	1	1	1			
	ジクロロメタン	4	4	4	4			
	四塩化炭素	4	4	4	4			
	1,2-ジクロロエタン	4	4	4	4			
	1,1-ジクロロエチレン	4	4	4	4			
	シス-1,2-ジクロロエチレン	4	4	4	4			
	1,1,1-トリクロロエタン	4	4	4	4			
	1,1,2-トリクロロエタン	4	4	4	4			
	トリクロロエチレン	4	4	4	4			
	テトラクロロエチレン	4	4	4	4			
	1,3-ジクロロプロペン	4	4	4	4			
	チウラム	3	3	3	3			
	シマジン	3	3	3	3			
	チオベンカルブ	3	3	3	3			
	ベンゼン	4	4	4	4			
	セレン	4	4	4	4			
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	12	12	12	12	12	12	12	
ふっ素	4	4	4	4				
ほう素	4	4	4	4				
1,4-ジオキサソ	4	4	4	4				
備 考	<p>・滋賀県公共用水域・地下水水質測定計画に基づいて、2022年に滋賀県および国土交通省と共同で実施した水質調査結果である(青:機構、黄色:国交省、緑:滋賀県)。</p> <p>・生活環境項目など:毎月測定。ノニルフェノール、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩は2月、5月、8月、11月測定。</p> <p>・健康項目は基本的に滋賀県が担当し、2月、5月、8月、11月測定。チウラム・シマジン・チオベンカルブは5月、8月、11月測定。PCBは11月測定。</p>							

(年測定回数:回)

調査項目	南湖						
	雄琴沖中央	大宮川沖	大宮川沖中央	志那沖	唐崎沖	伊佐々川沖	柳ヶ崎沖
透視度	12	12	12		12		12
透明度	12	12	12	12	12	12	12
臭気	12	12	12	12	12	12	12
水温	12	12	12	12	12	12	12
溶存酸素(DO)	12	12	12	12	12	12	12
水素イオン濃度(pH)	12	12	12	12	12	12	12
生物化学的酸素要求量(BOD)	12	12	12	12	12	12	12
化学的酸素要求量(COD)	12	12	12	12	12	12	12
浮遊懸濁物(SS)	12	12	12	12	12	12	12
大腸菌数	12	12	12	12	12	12	12
全窒素	12	12	12	12	12	12	12
アンモニア性窒素	12	12	12	12	12	12	12
亜硝酸性窒素	12	12	12	12	12	12	12
硝酸性窒素	12	12	12	12	12	12	12
全りん	12	12	12	12	12	12	12
オルトリン酸態リン				12		12	
クロロフィルa	12	12	12	12	12	12	12
フェオフィチン	12	12	12	12	12	12	12
溶解性オルトリン酸態リン	12	12	12	12	12	12	12
備考	・滋賀県公共用水域・地下水水質測定計画に基づいて、2022年に滋賀県および国土交通省と共同で実施した水質調査結果である(青:機構、黄色:国交省、緑:滋賀県)。 ・生活環境項目など:毎月測定。						

(年測定回数:回)

調査項目	南湖						
	柳ヶ崎沖中央	山田港沖	三保ヶ崎沖	栗津沖中央	浜大津沖中央	新浜地先	
透視度	12		12	12	12		
透明度	12	12	12	12	12	12	
臭気	12	12	12	12	12	12	
水温	12	12	12	12	12	12	
溶存酸素(DO)	12	12	12	12	12	12	
水素イオン濃度(pH)	12	12	12	12	12	12	
生物化学的酸素要求量(BOD)	12	12	12	12	12		
化学的酸素要求量(COD)	12	12	12	12	12		
浮遊懸濁物(SS)	12	12	12	12	12	12	
大腸菌数	12	12	12	12	12		
全窒素	12	12	12	12	12	12	
アンモニア性窒素	12	12	12	12	12	12	
亜硝酸性窒素	12	12	12	12	12	12	
硝酸性窒素	12	12	12	12	12	12	
全りん	12	12	12	12	12	12	
オルトリン酸態リン		12					
クロロフィルa	12	12	12	12	12	12	
フェオフィチン	12	12	12	12	12	12	
溶解性オルトリン酸態リン	12	12	12	12	12	12	
全亜鉛						12	
ノニルフェノール						4	
LAS						4	
備考	・滋賀県公共用水域・地下水水質測定計画に基づいて、2022年に滋賀県および国土交通省と共同で実施した水質調査結果である(青:機構、黄色:国交省、緑:滋賀県)。 ・生活環境項目など:毎月測定。ノニルフェノール、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩は2月、5月、8月、11月測定。						

(年測定回数:回)

	調査項目	瀬田川					
		唐橋流心	洗堰下				
生活環境項目など	透視度		12				
	透明度	12					
	臭気	12	12				
	水温	12	12				
	溶存酸素(DO)	12	12				
	水素イオン濃度(pH)	12	12				
	生物化学的酸素要求量(BOD)	12	12				
	化学的酸素要求量(COD)	12	12				
	浮遊懸濁物(SS)	12	12				
	大腸菌群数	12	12				
	全窒素	12	12				
	アンモニア性窒素	12	12				
	亜硝酸性窒素	12	12				
	硝酸性窒素	12	12				
	全りん	12	12				
	クロロフィルa	12	12				
	フェオフィチン	12	12				
	溶解性オルトリン酸態リン	12	12				
	全亜鉛	12	4				
	ノニルフェノール	4	4				
LAS	4	4					
健康項目	カドミウム	4	4				
	全シアン	4	4				
	鉛	4	4				
	六価クロム	4	4				
	砒素	4	4				
	総水銀	4	4				
	アルキル水銀	4	4				
	PCB	1	1				
	ジクロロメタン	4	4				
	四塩化炭素	4	4				
	1,2-ジクロロエタン	4	4				
	1,1-ジクロロエチレン	4	4				
	シス-1,2-ジクロロエチレン	4	4				
	1,1,1-トリクロロエタン	4	4				
	1,1,2-トリクロロエタン	4	4				
	トリクロロエチレン	4	4				
	テトラクロロエチレン	4	4				
	1,3-ジクロロプロペン	4	4				
	チウラム	3	3				
	シマジン	3	3				
	チオベンカルブ	3	3				
	ベンゼン	4	4				
	セレン	4	4				
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	12	12				
	ふっ素	4	4				
ほう素	4	4					
1,4-ジオキサン	4	4					
備考	<p>・滋賀県公共用水域・地下水水質測定計画に基づいて、2022年に滋賀県および国土交通省と共同で実施した水質調査結果である(青:機構、黄色:国交省、緑:滋賀県)。</p> <p>・生活環境項目など:毎月測定。ノニルフェノール、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩は2月、5月、8月、11月測定。</p> <p>・健康項目は基本的に滋賀県が担当し、2月、5月、8月、11月測定。チウラム・シマジン・チオベンカルブは5月、8月、11月測定。PCBは11月測定。</p>						

4. 2022年 水質の概況

以下の外部リンク先からご確認いただけます。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/file/attachment/5455085.pdf>

PDF6～10 頁参照（滋賀の環境 2023, p21～p25）

5. 2022年 水質調査結果

以下の外部リンク先からご確認いただけます。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/file/attachment/5446166.pdf>

PDF29～82 頁参照（I 琵琶湖の保全再生・活用, p27～p80）

6. 2022年 経月変化

以下の外部リンク先からご確認いただけます。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/file/attachment/5455085.pdf>

PDF7～8 頁参照（滋賀の環境 2023, p22～p23）

7. 2022年 経年変化

以下の外部リンク先からご確認いただけます。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/file/attachment/5446166.pdf>

PDF26～28 頁参照（I 琵琶湖の保全再生・活用, p24～p26）

8. 2022年 水質異常の発生状況

以下の外部リンク先からご確認いただけます。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/file/attachment/5446166.pdf>

PDF140～144 頁参照（I 琵琶湖の保全再生・活用, p138～p142）